

## PROFILE

東松島市 復興政策部 復興都市計画課 都市整備班  
みやもと たかし  
宮本 敬士 さん  
平成28年4月から  
熊本市より東松島市に派遣

## the 応援職員

NOW IS.  
東松島  
HIGASHIMATSUSHIMA



大曲浜地区市街地

「地盤がかさ上げされ、電柱や側溝が整備されて街の雰囲気ができ上っていくところを見ると、やりがいを感じますね」そう話す宮本さんは、平成28年に派遣職員として熊本市からやってきました。熊本市は、東日本大震災当初から東松島市に職員を派遣していて、「希望を出してから5年でやっとなることができた」と話します。

熊本市では、都市建設局の熊本駅前周辺整備事務所に所属し、区画整理や都市再生整備事業を行っています。九州新幹線鹿児島ルートと全線開通に伴い、熊本市では、拠点性を高めるために、新幹線の発着駅である熊本駅周辺地域を一体的に整備する計画が進められています。これまでの経験を、東松島市のために活かせたらと思いい派遣しています。

「熊本市は地震の影響による地盤沈下が起こり、建物の傾きを直すなどの復旧活動が現在も行われています。今後、熊本に戻った際には、東松島市での経験を活かせたらいいなと思っています」。

東松島市に来てすぐの平成28年4月14日、熊本地震が発生。住民の避難所対応や被災した熊本駅前周辺整備事務所の移転作業を手伝った宮本さんは、2カ月後に東松島市に戻りました。住民の方と話す機会があり、熊本から来ていることが分かると心配してくださるんです。そんなあたにかい皆さんのためにも、迅速に業務を進め、復興がより進むようにしたいと気持ちがか引き締められました。



現在、宮本さんの担当は、大曲浜地区市街地の土地区画整理事業。大曲浜の市街地は、住宅の建築が禁止・制限される災害危険区域の指定により集団移転が進められました。移転元地を集約して利活用すべく、産業用地としての整備を進めています。工事の監督業務や、整備後の用地を使用する事業者との引き渡し調整が主な業務です。「土地の状況により、かさ上げしてもまた沈下するなど、地盤が落ちつくまで時間がかかってしまい、引き渡しの調整に苦労しています」。

スピード感を持って復興に携わりたい。

## info/area

{エリア情報} 復興や防災にまつわるニュースをお伝えします



### 第95回鳴瀬流灯花火大会

夏の鳴瀬川に色鮮やかな約1,000発の花火が大輪の花を咲かせます。先祖代々の霊と、震災で亡くなった方々を供養するための流し灯籠を鳴瀬川に浮かべ、川面を彩ります。

- 日時:平成29年8月16日(水)  
18時30分~20時30分(花火打ち上げ20時~)
- 場所:国道45号鳴瀬大橋近く・鳴瀬川左岸河川敷
- 主催:東松島市鳴瀬流灯保存会
- ☎ 0225-87-2322(東松島市観光物産協会)

### 東松島夏まつり2017

「みんなで創ろう!日本一の東松島ブルー物語」東松島市の魅力である青空に舞う航空自衛隊のブルーインパルス、たくさんの海の幸。今年の東松島夏まつりは、「青」をテーマに東松島の魅力を楽しむことができます。復興が進む東松島の街並みをぜひ楽しんでください。

- 日時:8月26日(土)10時30分~(予定)
- 場所:矢本・大町通り商店街通り(東松島市商工会~蔵しっくパーク周辺)
- ☎ 0225-82-2088(東松島市商工会)
- URL: <http://www.higamatu.miyagi-fsci.or.jp/nm2017/>



## 今月のガイド

有限会社アグリードなるせ  
代表取締役

あべ としろう  
安部 俊朗 さん



米や麦、野菜などの生産・販売を行うほか、生産した農産物を加工・販売する6次産業化の取り組みを行っている安部さん。

震災では、農地や農業機械などが被災しましたが、地域の住民等と協力し田畑の復旧・除塩を行い、震災の年の秋には高品質な米(二等米)を収穫することができました。また、離農した農家の土地を引き受けて作付面積を増やすことや、高齢者のデイサービス施設を運営することで、新たな雇用も生み出しています。デイサービス施設では、地域の人たちの交流の場も提供したいと考えています。